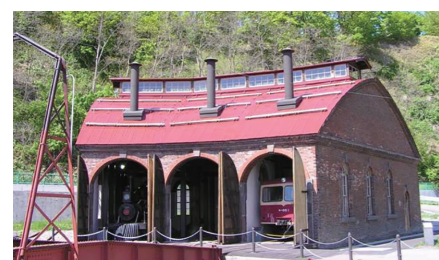


バス移動 + 徒歩コース

8 所要時間 小樽市総合博物館本館スタートで約120分。
小樽市総合博物館本館見学含む

日本遺産「炭鉄港」
…幌内鉄道の起点と日本最古の機関車庫



見どころ
ポイント!



幌内鉄道の起点は小樽市手宮。現在、小樽市総合博物館本館構内には「北海道鉄道開通起点」(通称ゼロマイルポイント)があります。また国の重要文化財に指定されている日本最古の機関車庫が現存しており、重厚なレンガ造りの建物は必見。機関車庫の前には転車台があり構内を走るアイアンホース号が今も方向転換しています。館内には幌内鉄道で活躍した「しづか号」も展示され、運転席に乗ることもできます。北海道の鉄道に関する様々な資料が揃った博物館です。日本の近代化を後押しした空知の石炭と積出港の手宮まで運んだ鉄道の歴史を調べます。

このコースは、小樽まで移動してきたバスで博物館下車。見学後バスで銀行街の旧手宮線から徒歩の散策となります。

- ▼ 小樽市総合博物館本館 (高校生以上有料) 40分 炭
- ▼ 手宮線跡 (文学館前までバス移動) 炭
- ▼ 旧小樽地方貯金局 昭
- ▼ 旧三井物産小樽支店 指 昭 炭
- ▼ 日本銀行旧小樽支店 (小樽市指定有形文化財) 明
- ▼ 旧北海道銀行本店 指 明
- ▼ 旧第一銀行小樽支店 指 大
- ▼ 旧三菱銀行小樽支店 指 大 炭
- ▼ 旧北海道拓殖銀行 小樽支店 指 大
- ▼ 旧越中屋ホテル 指 昭
- ▼ 旧三井銀行小樽支店 (小樽市指定有形文化財) 昭
- ▼ 旧小樽商工会議所 指 昭
- ▼ 旧塚本商店 指 大
- ▼ 旧第四十七銀行小樽支店 指 昭
- ▼ 旧安田銀行小樽支店 指 昭
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 指 明 北

バス移動 + 徒歩コース

9 所要時間 おたるみなと資料館スタートで約120分～

日本遺産「炭鉄港」
…世界に誇れる小樽港。
廣井勇氏と伊藤長右衛門氏



見どころ
ポイント!



このコースはバス移動で小樽築港の「おたるみなと資料館」を見学します。通常の修学旅行のコースに入っていないこの資料館には小樽港の歴史や小樽港の防波堤に関する情報・資料を展示している資料館です。小樽港を囲う巨大な防波堤がどのように造られたのかを詳しく知ることが出来ます。初代築港事務所長の廣井勇氏によるコンクリート長期耐久性試験用のモルタルブリケット(試験供試体)とその強度の測定に使用されている試験機や、第3代築港事務所長、伊藤長右衛門氏による世界初と言われているケーソン製作用斜路の模型など、歴史的価値のあるものが展示されています。鉄道とともに小樽の発展に大きく貢献した港の建設。炭鉄港の構成文化財のなかでもなかなか見る機会が少ないのが小樽港です。見学後、バス移動し運河公園で銅像と運河見学。

※時間がある場合は第3号埠頭から出る屋形船に乗船し、北防波堤の特徴であるコンクリートの斜め積みを実際に見ることができます。
※手宮緑化植物園(小樽市手宮3-12-1)からは北防波堤が見えます。

- ▼ 小樽港湾事務所 みなとの資料コーナー (無料) 30~40分
- ▼ 廣井勇像
- ▼ 日本郵船船入間跡
- ▼ 伊藤長右衛門像
- ▼ 旧日本石油(株)倉庫 指 大
- ▼ 旧日本郵船(株)小樽支店 (国指定重要文化財) 明
- ▼ 旧日本郵船(株)小樽支店 残荷倉庫 指 明
- ▼ 旧増田倉庫 指 明 北
- ▼ 旧広海倉庫 指 明 北
- ▼ 旧右近倉庫 指 明 北
- ▼ バスへ

徒歩コース 所要時間 運河プラザ発着で約60~90分

10 日本遺産「炭鉄港」の構成文化財で
小樽の食を探る
…市場が文化財?

小樽における「炭鉄港」の構成文化財のなかに「中央市場」が入っています。意外な気もしますが、小樽にはかつて「ガンガン部隊」と呼ばれた行商の人たちがたくさんいました。ブリキでできた大きな魚箱に朝一番で仕入れた新鮮な魚介類を詰めて背負い、おもに内陸(空知地方)のお得意さんの待つ町に、朝の一番列車で向かったといわれています。「ガンガン部隊」は昭和20年代末~同30年代がピークでした。当時、小樽市内にはたくさんの市場があり、「ガンガン部隊」はそれぞれの市場で仕入れていましたが、小樽駅に近い中央市場には当時の記録が残っていたことで構成文化財となりました。このコースは中央市場や駅横の三角市場に並び魚介、惣菜、飲食店メニューなどを通じて小樽の食文化を研究するコースです。

また近くには、幌内炭が良質であると見抜いた戊辰戦争時、旧幕府軍の総大将榎本武揚が建立したという龍宮神社があります。本館内には榎本武揚直筆の書も掛けられています。

見どころ
ポイント!



- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ) 指 明 北
- ▼ 旧安田銀行小樽支店 指 昭
- ▼ 手宮線跡 炭
- ▼ 梁川通り 炭
- ▼ 中央市場 炭
- ▼ 三角市場 炭
- ▼ 龍宮神社 昭
- ▼ JR小樽駅(国登録有形文化財) 昭
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 指 明 北

市場めし

豪華な海鮮丼はもちろん、市場で働く人のお手軽価格の食堂もあります。おもち屋さんや惣菜屋さんで小樽の味を体験するのもオススメです。

小樽を歩く。
小樽を学ぶ。

小樽教育旅行…散策コース例



小樽は豊かな自然と歴史を感じながら楽しく散策できるまちです。夏のマリンレジャー、秘境へのクルーズ観光。冬はスキーや雪あそびなど四季を通して楽しめる小樽ですが、観光で来られる多くのお客様の楽しみは歴史あるまちなみを散策することです。今回は、おもに小樽の歴史にまつわるコースの一例をご紹介します。ゆっくりと小樽のまちなみを散策し、自分たちの住むまちとの比較や、ふるさと再発見のためにぜひご利用ください。

- 誌面上的散策ポイントは地図を参照。
- 記号
 - 指 小樽市指定歴史的建造物
 - 明 明治期の建築
 - 昭 昭和期の建築
 - 北 日本遺産北前船構成文化財
 - 大 大正期の建築
 - 江 江戸時代の建築
 - 炭 日本遺産炭鉄港構成文化財

- 掲載のコースは所用時間を概ね2時間以内で設定しています。滞在時間に合わせて散策行程を変えることができます。
- 散策時に観光ガイド(ガイド検定有資格者)が同行し、解説することもできます。(事前予約・有料)
- 各散策ポイントの見どころは、写真横のQRコードを読み込みご覧ください。

散策MAPはこちら



徒歩コース

所要時間 運河プラザ発着で約60分~90分

1 日本で一流の建築家が
建てた小樽の銀行街



見どころ
ポイント!



明治から昭和初期に創建された重厚な建物が残る小樽。その中でも工部大学校造家学科(現東京大学工学部)1期生4名の内、3名の建物が小樽に現存しています。旧日本郵船(株)小樽支店、日本銀行旧小樽支店、旧三井銀行小樽支店を設計した人物とは、一流の建築家の作品がなぜ小樽にあるのか。紐解いていくと当時の小樽と日本が見えてきます。その他にも、旧北海道銀行本店、旧北海道拓殖銀行小樽支店、旧第一銀行小樽支店、旧三菱銀行小樽支店など、明治期、大正期、昭和期の第一級の建築が立ち並び銀行街はなぜできたのかを調べてみましょう。

- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ) スタート! 指 明 北
- ▼ 旧安田銀行小樽支店 指 昭
- ▼ 旧第四十七銀行小樽支店 指 昭
- ▼ 旧塚本商店 指 大
- ▼ 旧小樽商工会議所 指 昭
- ▼ 旧三井銀行小樽支店 昭
- ▼ 旧越中屋ホテル 指 昭
- ▼ 旧北海道拓殖銀行 小樽支店 指 大 炭
- ▼ 旧第一銀行小樽支店 指 大
- ▼ 旧北海道銀行本店 指 明
- ▼ 日本銀行旧小樽支店 (見学可・無料) (小樽市指定有形文化財) 明
- ▼ 旧三井物産小樽支店 指 昭 炭
- ▼ 旧小樽地方貯金局 昭
- ▼ 手宮線跡 炭
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 指 明 北

もう一度、調べたことを振り返り、運河プラザへ戻る

※国の重要文化財…旧日本郵船(株)小樽支店は運河プラザより北側に徒歩約10分です。(現在修復中に付、当面見学不可) 今回のコースとは反対方面となります。

徒歩コース

所要時間 運河プラザ発着で約60分~90分

2 小樽の観光スポットは
歴史的建造物を
再生活用する通り



見どころ
ポイント!



小樽観光の人気スポット堺町通り。実は今の小樽観光の始まりの場所でもあります。その先駆けとなったのが、北一硝子3号館。かつて海産商を営んでいた木村円吉の古い木骨石造倉庫を再利用し、小樽で硝子のギャラリーを始めたのが昭和58(1983)年。たちまち人気となりました。

以前は問屋街だった堺町通りは北一硝子をはじめ、古い建物を再生活用したショップが軒を連ね一大観光地となっています。

※このコースには小樽市指定歴史的建造物が21棟あります。

ガラス工芸体験 POINT

コース内にはパーナーワーク・トンぼ玉づくり・サンドブラストなどのガラス工芸体験ができる店舗があります。所要時間や料金は異なりますので事前に確認してください。

- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ) スタート! 指 明 北
- ▼ 旧安田銀行小樽支店 指 昭
- ▼ 旧第四十七銀行小樽支店 指 昭
- ▼ 旧塚本商店 指 大
- ▼ 旧小樽商工会議所 指 昭
- ▼ 旧三井銀行小樽支店 昭
- ▼ 旧越中屋ホテル 指 昭
- ▼ 旧北海道拓殖銀行 小樽支店 指 大
- ▼ 旧三菱銀行小樽支店 指 大 炭
- ▼ 旧第一銀行小樽支店 指 大
- ▼ 旧名取高三郎商店 指 明
- ▼ 旧百十三銀行小樽支店 指 明
- ▼ 旧金子元三郎商店 指 明
- ▼ 旧岩永時計店 指 明
- ▼ 旧第百十三国立銀行小樽支店 指 明
- ▼ 旧北海雑穀(株) 指 明
- ▼ 旧久保商店 指 明
- ▼ 旧木村倉庫 指 明
- ▼ 旧戸出物産小樽支店 指 大
- ▼ 旧中越銀行小樽支店 指 大
- ▼ 旧上勢友吉商店 指 大
- ▼ 旧共成株式会社 指 大
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 指 明 北

徒歩コース

3 所要時間 運河プラザ発着で約90分。
小樽市総合博物館運河館見学含む
小樽運河と石造倉庫



小樽観光の人気スポット小樽運河。現在の姿になるまでの昭和の運河保存運動は小樽の現代史となりました。そして、小樽が「観光都市」となったのは、これが契機といえます。大正時代の運河建設の目的と、その後、埠頭建設による運河の衰退、昭和後期の道路建設による運河埋め立て計画、10年におよぶ運河保存運動など小樽運河には様々な歴史があります。観光ポイントとなっている運河の南側半分と昭和の埋め立て前の姿が分かる北側を比較し、小樽の港の発展と大正期の運河建設の目的を調べます。

見どころポイント!



- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ) **指 明 北**
- ▼ 小樽市総合博物館運河館見学(30分) **指 明 北**
- ▼ 浅草橋
- ▼ 旧浪華倉庫 **指 大**
- ▼ 旧篠田倉庫 **指 大**
- ▼ 中央橋
- ▼ 運河散策路
- ▼ 旧北海製罐倉庫(株) **指 大**
- ▼ 旧大家倉庫 **指 明 北**
- ▼ 旧前掘商店 **指 昭**
- ▼ 旧早川支店 **指 明**
- ▼ 旧磯野支店倉庫 **指 明**
- ▼ 出抜き小路
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 **指 明 北**

徒歩コース

4 所要時間 運河プラザ発着で約90分。
小樽市総合博物館運河館見学含む
小樽商人が築いた小樽のまちなみ



見どころポイント!



鯨漁や北前船の交易で発展した小樽は商業と港湾のまちとなっています。本州との交易や鉄道開通による物流で多くの商人たちが活躍し、やがて北日本で栄える代表的なまちとなりました。その当時活躍した商人たちの建物の多くは現在、観光資源となり再生活用されています。レトロなまちなみを醸し出す色内大通り、堺町通り。かつて、その建物は何を営んでいたものなのか。創建時の建物の用途を調べることで当時のまちの様子を知ることができます。

ガラス・革小物制作体験 POINT

コース内には吹きガラス、サンドブラスト、革小物づくりなど気軽に体験できる店舗があります。所要時間や料金は異なりますので事前に確認してください。

- ▼ 小樽市総合博物館運河館見学(30分) **指 明 北**
- ▼ 旧大家倉庫 **指 明 北**
- ▼ 旧前掘商店 **指 昭**
- ▼ 旧早川支店 **指 明**
- ▼ 旧磯野支店倉庫 **指 明**
- ▼ 旧安田銀行小樽支店 **指 昭**
- ▼ 旧第四十七銀行小樽支店 **指 昭**
- ▼ 旧塚本商店 **指 大**
- ▼ 旧小樽商工会議所(ホテル工事中) **指 昭**
- ▼ 旧三井銀行小樽支店 **昭**
(見学可・有料)
(小樽市指定有形文化財)
- ▼ 旧越中屋ホテル **指 昭**
- ▼ 旧北海道拓殖銀行小樽支店 **指 大**
- ▼ 旧三菱銀行小樽支店 **指 大 炭**
- ▼ 旧第一銀行小樽支店 **指 大**
- ▼ 旧荒田商会 **指 昭**
- ▼ 旧高橋倉庫 **指 大**
- ▼ 旧嶋谷倉庫 **指 明**
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 **指 明 北**

バス移動+徒歩コース

5 所要時間 小樽市鯨御殿スタートで約90分~120分
鯨漁場探索
…番屋と漁家建築



見どころポイント!



小樽の祝津地区にはかつて鯨漁で栄えた時代の漁家建築が建ち並び、北海道一の鯨番屋街道と呼ばれています。鯨がたくさん獲れたことでなせ、まちが発展していったのでしょう。日和山灯台横の小樽市鯨御殿(泊村より移築)内には、当時使われていた実物の漁具も展示されており、漁場で働いていた漁夫たちの様子を想像することができます。また、茨木家中出張(なかでばり)番屋は内部を公開(夏期・有料)しており、漁夫たちの生活を知ることができます。番屋の裏山には江戸末期に創建された恵美須神社があり、漁場の守護神として村を守っていました。このコースは明治、大正期の北海道の鯨漁を代表する祝津地区の鯨漁の遺構を見学し、かつての漁夫や親方の暮らしを調べ、鯨漁が果たした役割を調べます。

- ▼ 祝津パノラマ展望台
- ▼ 小樽市鯨御殿(有料) **明**
(北海道指定有形文化財)
- ▼ 日和山灯台 **北**
- ▼ 旧白鳥家番屋 **指 明**
- ▼ 茨木家中出張(なかでばり)番屋 **明** (高校生以上有料)
- ▼ 恵美須神社 **指 江 北**
- ▼ 旧青山家別邸(有料) **大** (国登録有形文化財)
- ▼ バスに戻る

おすすめ POINT

時間がある方にはおたる水族館がオススメ!「海獣公園」は、海を仕切っただけの自然に近い豪快なプール。ただの自然に近い豪快なプール。トド、セイウチ、イルカ、のショーをはじめ、見どころ満載!

日本遺産のまち小樽

北前船、炭鉄港をテーマにしたコース



徒歩コース

6 所要時間 運河プラザ発着で約90分~120分。
小樽市総合博物館運河館見学含む
日本遺産「北前船」と小樽のまちなみ



見どころポイント!



小樽は日本遺産「北前船」に認定されたまちです。観光地の中心に位置する小樽市観光物産プラザ(運河プラザ)は石川県出身の北前船主が建てた倉庫。倉庫の構造とともに大きな空間を体感することができます。また同じ倉庫内には小樽市総合博物館運河館があり、北前船による交易の記録や北海道に持ち込まれた文化などを知ることができます。日本海の動く総合商社と呼ばれた北前船が北海道に果たした役割と北海道開拓にどのように貢献したのかを調べます。まちの中心部に残る構成文化財と周辺のまちなみを散策します。

- ▼ 小樽市総合博物館運河館見学 **指 明 北** 30分
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ) **指 明 北**
- ▼ 旧大家倉庫 **指 明 北**
- ▼ 堺町通りへ
…色内大通りから堺町通りへ行き、「たけの寿司」横の坂道(見晴らし坂)を上がり水天宮境内へ。(約15分)
- ▼ 水天宮 **指 大**
…坂道を下り、堺町通りへ出て、オルゴール堂方向へ行きます。
- ▼ 旧魁陽亭 **指 明 北** …現在改修中のため見学不可
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 **指 明 北**

時間のある場合のおすすめポイント

北前船構成文化財のなかに、住吉神社があります。旧魁陽亭からさらに10分ほどで行くことができます。国道からすぐの所に大鳥居がありますが、これは北前船主の大家七平と広海二三郎が寄進したもので、岡山県産の花崗岩で作られ、1899(明治32)年に大阪から運ばれています。名前が刻まれているのでご覧ください。また境内には船乗りたちが寄進した手水鉢もあります。

徒歩コース

7 所要時間 運河プラザ発着で約90分~120分。
小樽市総合博物館運河館見学含む
日本遺産「北前船」倉庫群と歴史の宝庫「北運河」



見どころポイント!



日本遺産「北前船」構成文化財で、小樽にあるものと他のまちの構成文化財との違いは、北前船主の大きな木骨石造倉庫。他の寄港地でこれほど大きな倉庫を見ることはできません。しかも北前船主3人の倉庫が並んで現存している姿は圧巻です。このコースは珍しい倉庫群と北運河の旧日本郵船小樽支店(国の重要文化財)と船入潤跡、小樽港建設に貢献した廣井勇先生、伊藤長右衛門先生の銅像などを1ヶ所の公園内で見ることができます。北運河は明治、大正の小樽の歴史を知ることができる貴重なエリアです。

- ▼ 小樽市総合博物館運河館見学(30分) **北**
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ) **指 明 北**
- ▼ 旧大家倉庫 **指 明 北**
- ▼ 旧北海製罐倉庫(株) **指 大**
- ▼ 旧洪澤倉庫 **指 明**
- ▼ 北浜橋
- ▼ 旧増田倉庫 **指 明 北**
- ▼ 旧広海倉庫 **指 明 北**
- ▼ 旧右近倉庫 **指 明 北**
- ▼ 運河公園内
- ▼ 廣井勇像
- ▼ 日本郵船船入潤跡
- ▼ 伊藤長右衛門像
- ▼ 旧日本石油(株)倉庫 **指 大**
- ▼ 旧日本郵船(株)小樽支店(国指定重要文化財) **明**
- ▼ 旧日本郵船(株)小樽支店残荷倉庫 **指 明**
- ▼ 手宮線跡…ここで折り返し **炭**
- ▼ 田中酒造店 **指 昭**
- ▼ 旧前掘商店 **指 昭**
- ▼ 旧早川支店 **指 明**
- ▼ 旧磯野支店倉庫 **指 明**
- ▼ 旧安田銀行小樽支店 **指 昭**
- ▼ 旧小樽倉庫(運河プラザ)着 **指 明 北**

小樽運河クルーズに **乗船** してみよう!

運河の水面近くから見る石造倉庫。かつて北前船の船乗りたちは、この石造倉庫を目印に沖からやってきた。船からの景色は一味違います。船長の楽しいガイドで40分のクルーズ。オススメです。

